

自分と大切な家族のためにがん検診を

町ではがんの早期発見・早期治療を目的に、がん検診を実施しています。

がん検診を定期的に受診し、自分の健康状態を把握しておくことが、がん予防の第一歩です。

また、早期にがんを発見することで治療率も高くなります。

【主な死因別死亡率(10万人)】

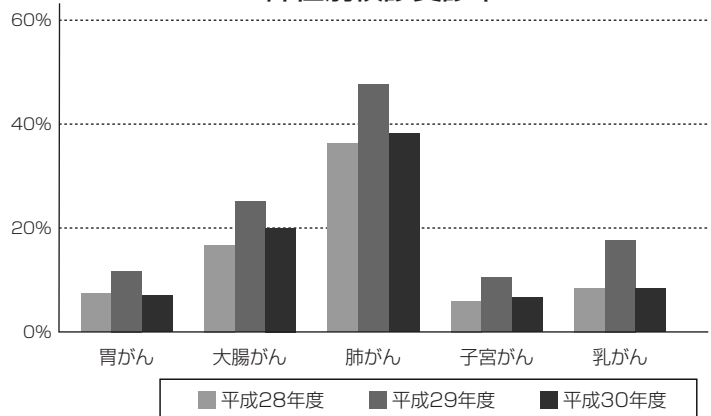
- 1位 がん(27・9%)
- 2位 心疾患(15・3%)
- 3位 老衰(8%)
- 4位 脳血管疾患(7・9%)

厚生労働省の統計より平成30年度の全国の死因別死亡率の1位が、がんとなっています。

また、高知県では40歳代・50歳代の働き盛り世代の死亡率が全国平均と比較すると高いというデータが出ています。そして、40歳から50歳代の死因の1位が男女ともに「がん」なのです。

【がん検診受診率(10万人)】

部位別検診受診率



町のがん検診受診率を見てみると、肺がん検診は40%前後の受診率ですが、そのほかの部位では受診率10%から20%前後と低いです。また、男女で比べると男性の受診率はさらに低い状況です。

【町で実施している各種がん検診】

町では、肺がん検診、胃がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診(マンモグラフィ)、大腸がん検診を実施しています(表1参照)。

表1 黒潮町で実施している各種がん検診

がん検診名	対象者	料金
肺がん (肺がん・結核)	40歳～64歳	100円
	65歳以上	無料
胃がん (バリウム)	40歳～69歳	900円
	70歳以上	無料
内視鏡※	50歳以上	3,000円
大腸がん	40歳～69歳	500円
	70歳以上	無料
子宮がん※ (子宮頸がん)	20歳～68歳の女性	600円
	70歳以上の女性	無料
乳がん※ (マンモグラフィ)	40歳～68歳の女性	600円
	70歳以上の女性	無料

なお、令和元年度から胃がん検診は希望者を対象に、内視鏡検査の実施も開始しています。

※胃がん(内視鏡)、子宮がん、乳がん検診においては令和2年度中に偶数歳になる方



働き盛り世代の方は特に忙しいと思いますが、自分だけではなく大切な家族のためにも、親せきや友人・知人、みんなで声をかけあって、ぜひ毎年「がん検診」を受けましょう。

【がん検診の申込方法】

がん検診は左記の方法から1つ選びお申し込みください。

※肺がん検診は40歳以上全員に送付します(欠診届提出者は除きます)。

- ① 令和2年度がん検診申込用ハガキに記入し、郵便ポストに投函
- ② 役場担当係へ電話で申し込み
- ③ 役場で直接申し込み

◆ 申込締切

2月28日(金)

※実施日時は、広報の健康カレンダーなどでご確認ください。

○お問い合わせ

本庁健康福祉課保健衛生係

☎ 431-2836

佐賀支所地域住民課保健センター

☎ 551-7373